

【注意事項】

R20TS1242JJ0100

Rev.1.00

2026.05.29

USB インターフェースを搭載したルネサス製エミュレータ製品および
フラッシュメモリプログラマ製品

Windows ドライバーポリシー変更に関するご使用上の注意事項

概要

USB インターフェースを搭載したルネサス製エミュレータ製品およびフラッシュメモリプログラマ製品の使用上の注意事項について、以下のとおりご案内します。

1. Windows ドライバーポリシー変更の影響を受けない製品
2. E2 エミュレータ、E2 エミュレータ Lite、IE850A における Windows ドライバーポリシー変更の影響と対策
3. 上記以外のエミュレータ製品、フラッシュメモリプログラマ製品における Windows ドライバーポリシー変更の影響

1. Windows ドライバーポリシー変更の影響を受けない製品

1.1 該当製品

PG-FP6

1.2 内容

該当製品は Windows ドライバーポリシー変更の影響を受けません。そのままご使用いただけます。

2. E2 エミュレータ、E2 エミュレータ Lite、IE850A における Windows ドライバーポリシー変更の影響と対策

2.1 該当製品

E2 エミュレータ、E2 エミュレータ Lite、IE850A

2.2 該当デバイス

RA ファミリ、RX ファミリ、RL78 ファミリ、RH850 ファミリ、R-Car ファミリ、
RISC-V MCU (R9A02G021)

2.3 内容

2026 年 4 月の Windows ドライバーポリシー変更により、弊社製エミュレータ製品の USB ドライバーがホストマシンで正常に読み込まれず、エミュレータが使用できなくなる場合があります。

現象発生時、デバイスマネージャーで該当製品のプロパティを開くと、デバイスの状態が Code 39 で、「アプリケーション制御ポリシーによってこのファイルがブロックされました。」と表示されます。

2.4 発生条件

以下の OS バージョンのホストマシンにおいて、Windows 11 向け累積更新プログラム (KB5083769) もしくはそれ以降の累積更新プログラムを適用し、一定条件*を満たすと発生します。

- ・ Windows 11 24H2
- ・ Windows 11 25H2
- ・ Windows 11 26H1 以降 (当該更新プログラムは標準で適用されています)

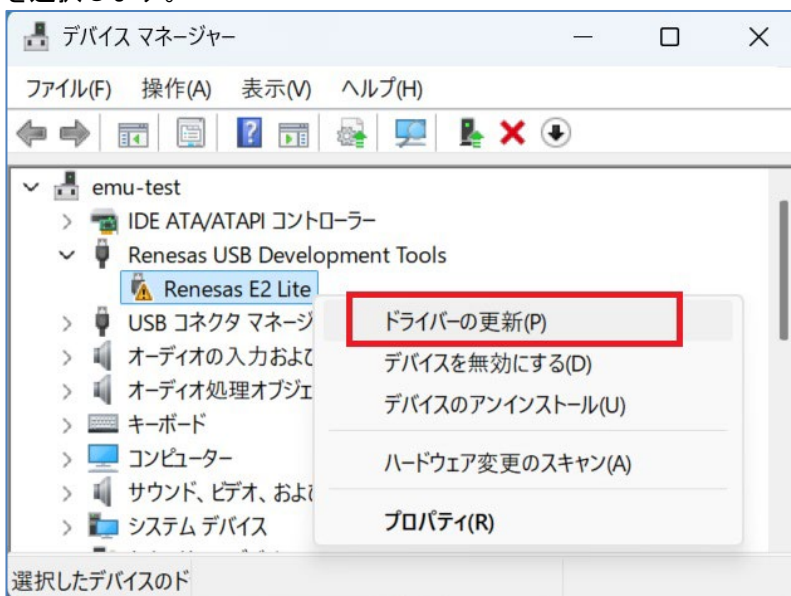
* [Windows ドライバー ポリシー - Microsoft サポート](#)を参照してください。

2.5 回避策

本書と同時に提供している zip ファイルをダウンロードし、以下の手順で USB ドライバーを更新してください。

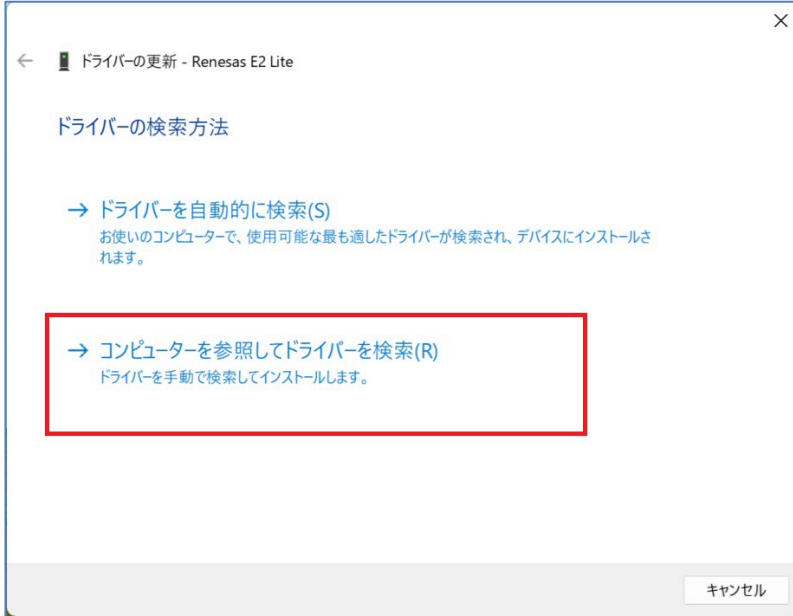
手順 :

- ① ダウンロードした zip ファイルを任意のフォルダへ解凍します。
- ② エミュレータをホストマシンへ USB 接続します。
- ③ デバイスマネージャー上で USB 接続したエミュレータを右クリックし、「ドライバーの更新(P)」を選択します。

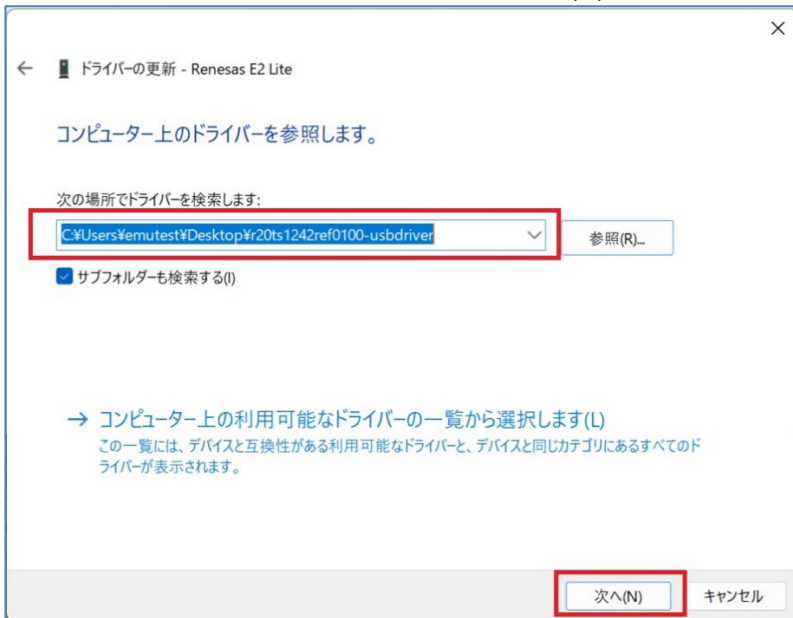


※USB 接続したエミュレータを右クリックし、「プロパティ(R)」を選択して表示されるプロパティ画面の「ドライバー」タブからも「ドライバーの更新(P)」が選択可能です。

- ④ ドライバーの更新画面で、「コンピューターを参照してドライバーを検索(R)」を選択します。



- ⑤ ①で解凍したフォルダのパスを入力し、「次へ(N)」をクリックします。



- ⑥ 「ドライバーが正常に更新されました」と表示され、インストールが完了します。



- ⑦ 以後、統合開発環境やフラッシュ書き込みソフトウェアでエミュレータを使用できます。

2.5.1 注意事項

回避策を実施する際の注意事項を以下に示します。

- 統合開発環境やフラッシュ書き込みソフトウェアは最新のバージョンをインストールしてお使いください。古いバージョンでは正常に動作しない場合があります。
- 統合開発環境 e² studio でデバッグを行う場合、エミュレータのシリアル番号が表示されず、複数台を同時に接続することができません。今後のアップデートで対応予定です。
なお、CS+においては本制限は適用されません。
- RH850 ファミリのデバッグを行う場合、次の機能は使用できません。今後のアップデートで対応予定です。
 - (1) E2 エミュレータ：
 - ・ ソフトウェアトレース (LPD 出力) 機能
 - ・ 外部トリガ入出力機能
 - ・ CAN 通信時間計測機能
 - ・ マルチデバイスの同期デバッグ
 - (2) IE850A
 - ・ マルチデバイスの同期デバッグ
- R-Car ファミリ (R-Car S4, R-Car V4H/V4M) のデバッグを行う場合、次の機能は使用できません。今後のアップデートで対応予定です。
 - (1) E2 エミュレータ：
 - ・ Real time Performance Monitor (RPM)機能
 - ・ マルチデバイスの同期デバッグ

2.6 恒久対策

回避策として提供している修正パッチをインストーラ形式で提供予定です。(2026年7月予定)

3. 上記以外のエミュレータ製品、フラッシュメモリプログラマ製品における Windows ドライバーポリシー変更の影響

3.1 該当製品

「E2 エミュレータ、E2 エミュレータ Lite、IE850A」以外のエミュレータ製品およびフラッシュメモリプログラマ製品

例：E1 エミュレータ、E20 エミュレータ、E10A-USB エミュレータ、E8a エミュレータ、MINICUBE2 エミュレータ、IECUBE エミュレータ、IE850 エミュレータ、E100 エミュレータ、PG-FP5 など

3.2 該当デバイス

78K ファミリ、H8 ファミリ、R8C ファミリ、RL78 ファミリ、H8S ファミリ、H8SX ファミリ、M16C ファミリ、R32C ファミリ、RX ファミリ、SuperH ファミリ、RH850 ファミリ、V850 ファミリ、740 ファミリなど

3.3 内容

2026 年 4 月の Windows ドライバーポリシー変更により、弊社が提供する USB ドライバーがホストマシンで正常に読み込まれず、エミュレータやフラッシュメモリプログラマが使用できなくなる場合があります。

現象発生時、デバイスマネージャーで該当製品のプロパティを開くと、デバイスの状態が Code 39 で、「アプリケーション制御ポリシーによってこのファイルがブロックされました。」と表示されます。

3.4 発生条件

以下の OS バージョンのホストマシンにおいて、Windows 11 向け累積更新プログラム (KB5083769) もしくはそれ以降の累積更新プログラムを適用し、一定条件*を満たすと発生します。

- ・ Windows 11 24H2
- ・ Windows 11 25H2
- ・ Windows 11 26H1 以降（当該更新プログラムは標準で適用されています）

* [Windows ドライバー ポリシー - Microsoft サポート](#) を参照してください。

3.5 回避策

Windows 11 23H2 以前の環境でのご使用をお願いいたします。

その他の回避策については、確認でき次第あらためてご案内いたします。

3.6 恒久対策

現時点では恒久対策を実施する予定はありません。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	May.29.26	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。